



平成 18 年 12 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・オー・データ機器
代表者名 代表取締役社長 細野 昭雄
(J A S D A Q ・ コード 6 9 1 6)
問合せ先
役職・氏名 総務部部长 IR 担当 山森 光久
電話番号 076 - 260 - 3377

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 8 月 21 日の決算発表時に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

- 1 . 平成 19 年 6 月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 7 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)
(単位 : 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 18 年 8 月 21 日 発表)	34,000	66	105
今 回 修 正 予 想 (B)	29,200	436	1,139
増 減 額 (B - A)	4,800	502	1,244
増 減 率 (%)	14.1		
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 12 月中間期)	34,772	893	1,016

- 2 . 平成 19 年 6 月期単独中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 7 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)
(単位 : 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 18 年 8 月 21 日 発表)	33,300	72	15
今 回 修 正 予 想 (B)	28,600	459	1,162
増 減 額 (B - A)	4,700	387	1,177
増 減 率 (%)	14.2		
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 12 月中間期)	33,640	1,114	1,128

3. 平成 19 年 6 月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 18 年 7 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 18 年 8 月 21 日 発表)	72,000	630	590
今回修正予想(B)	65,600	223	570
増減額(B - A)	6,400	407	1,160
増減率(%)	8.9	64.6	
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 6 月期)	70,087	336	549

4. 平成 19 年 6 月期単独通期業績予想数値の修正 (平成 18 年 7 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 18 年 8 月 21 日 発表)	70,400	296	375
今回修正予想(B)	64,100	19	733
増減額(B - A)	6,300	315	1,108
増減率(%)	8.9		
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 6 月期)	68,021	639	812

5. 修正の理由

当上半期の PC 市場は、法人向けは輸出産業を中心とした設備投資が拡大傾向にあり全体に堅調に推移したものの、個人向けは、円安を背景とした法人環境とは逆に、賃金上昇率が低く個人の消費への転換が遅れており、J E I T A (社団法人電子情報技術産業協会) が 10 月 26 日に発表した 7 月-9 月の国内出荷実績は 4 月-6 月同様数量金額ともに前年同期を下回る結果になっており、PC 市場の影響に大きく左右される当社にとっても第 1 四半期後も好転しない厳しい市場環境の中で、当初の業績の公表予想を達成することは困難になりましたので、中間及び通期の公表予想を下方修正いたします。

売上高に関しては、液晶製品で製造委託先での不具合製品発生による機会損失、増設用メモリボードでは新 OS の Windows Vista 発売前の買控え、DVD 及び MO の予想を上回る市場の縮小等の影響で中間連結予算で当初予想を下回る予想であります。また利益面では売上高の減少に加えて、D R A M 調達価格の高騰が販売価格に反映出来ず利益率の低下をまねいた等の理由が中間連結経常損失及び純損失を計上した大きな要因であります。

通期及び今後の見通しにつきましては、年末に発売予定をしておりますモバイル PC 向けのワンセグ製品、PLC とよばれる屋内電気配線を利用した高速ネットワークアダプター等の期待の新製品や、年明けの 1 月に発売される新 OS、Windows Vista 需要に向けた増設用メモリボード、高解像度の大型横ワイド液晶製品等の需要が見込まれますが、当上期と比較して損失の減少は見込まれるものの、当期末までに黒字転換できるまでの回復は厳しいと判断されますので通期の業績についても当初予想を修正するものであります。

以 上

(注) なお、この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は状況の変化により、この資料に記載されている予想とは異なる場合があることをご承知おき下さい。